

# 令和2年度 事業計画書

## 1. 基本方針

当センターは、「生涯現役社会」実現のため、シルバー人材センター事業の理念である「自主・自立・協働・共助」の基本理念のもと、安全適正就業を重視し、地域に根差した団体として、シルバー人材センター事業の活性化を推進することで、高齢者の知識・経験を生かした活力ある地域社会づくりに貢献できるよう次の事業に取り組んでまいります。

## 2. 事業の内容

### (1) 基盤拡大事業

お客様のニーズに応じ、就業機会の確保を図り、仕事の提供に努めます。

#### ① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の実施

人手不足分野や現役世代を支える分野で就業する機会を提供する事業として派遣就業を中心に実施します。

#### ② 技能講習会の実施

会員拡大及び今後会員登録を検討されている方を対象に、技能職種別に就業する上で必要となる知識や技能向上を目的とした講習会を実施します。

#### ③ 普及啓発活動の実施

事業全般に対する地域の理解と協力を得るための広報活動として、ホームページを有効活用し、センターのしくみ・会員募集・仕事の紹介など、できるだけわかりやすく情報発信します。また、新聞折り込みや会員による口コミ活動、奈良県シルバー人材センター協議会の「シルバークフェスタ in なら」などのイベントに参加し、機会あるごとにセンターのPRを図ります。

#### ④ 社会奉仕活動の実施

地域から信頼されるセンターをめざし、地域社会に貢献出来るよう会員個人へ促すとともに、センターとしても「シルバーの日」の町内清掃活動や、ふるさとめぐりクリーンアップ作戦に参加し、ボランティア活動を実施します。

## (2) 安全適正就業対策推進事業

安全推進体制として安全委員会を設置しています。

会員は、会員就業規約や安全就業基準に基づき、健康確保と事故防止に努めるとともに、工作中及び就業先への往復途上の安全確保については自覚を促し、就業時前のアルコールチェッカー検査を実施し、事故減を目指します。

また、安全・適正就業対策推進基本計画に基づく安全パトロールや講習会を実施します。さらに、適正就業ガイドラインの内容についても引き続き、会員、発注者に周知し、法令遵守のもと事業を推進します。